

# ディケンズ・フェロウシップ日本支部

The Dickens Fellowship of Japan

2015年度春季大会

ディケンズ・フェロウシップ日本支部

Spring Conference 2015

Programme

日時：2015年6月13日（土） Date: 13 June 2015

会場：関西外国語大学 中宮キャンパス 本館2階 多目的ルーム

(大阪府枚方市中宮東之町16-1)

Venue: Multipurpose Room, Second Floor, Main Administration Bldg., Nakamiya Campus,  
Kansai Gaidai University, 16-1 Nakamiyahigashino-cho, Hirakata City, Osaka

理事会 Board of Trustees Meeting (13:30 – 13:50) 本館2階 202教室

## 開会 Opening Address (14:00 – 14:10)

佐々木徹 (ディケンズ・フェロウシップ日本支部長) Toru SASAKI

(President, The Dickens Fellowship of Japan)

## 第1部 研究発表 Short paper session (14:10 – 15:30)

司会：小野 章 (広島大学) Akira ONO (Hiroshima University)

1. 杉田 貴瑞 (早稲田大学) Takayoshi SUGITA (Waseda University)

「ディケンズの風景描写への情熱『オリヴァー・トゥイスト』におけるロンドン描写」  
Sketches of London in *Oliver Twist*

2. 小西 千鶴 (神戸市外国語大学) Chitsuru KONISHI

(Kobe City University of Foreign Studies)

「『荒涼館』とウラニア慈善——二人の語り手をめぐって——」

*Bleak House* and *Urania Cottage*: On the Relationship between the Two Narrators

## シンポジウム Symposium (15:45 – 17:45)

「ディケンズの言語と文体」

The Language and Style of Charles Dickens

司会・講師：今林 修 (広島大学) Osamu IMAHAYASHII (Hiroshima University)

講師：堀 正広 (熊本学園大学) Masahiro HORI (Kumamoto Gakuen University)

講師：高口 圭輔 (安田女子大学) Keisuke KOGUCHI (Yasuda Women's University)

講師：田畑 智司 (大阪大学) Tomoji TABATA (Osaka University)

## 懇親会 (18:00 – 20:00) Convivial Party

会場：アマーク・ド・パラディ (ICC 1階)

会費：一般5,000円、学生4,000円

## 研究発表 Papers

ディケンズの風景描写への情熱  
『オリヴァー・トゥイスト』におけるロンドン描写

早稲田大学文学学術院 英文学コース

後期博士課程 2年 杉田 貴瑞

他のディケンズの小説と同じように、『オリヴァー・トゥイスト』においても、ロンドンは不可欠な空間である。その描写があまりに真に迫るために、本来背景描写にすぎないはずのロンドンこそが、恰も主人公であるかのような状況が出来上がっている。このため、その風景描写について近年では、都市を作中の主要な登場人物の心情に結び付けるディケンズの想像力に着目する研究が多く為されている。一方でロンドンの描写には、物語のプロットには直接影響を及ぼさない市井の人々も数多く描きこまれている。そのような名もない登場人物たちの姿は物語本編に直接の影響はないものの、ディケンズのロンドンを語る上では欠かせない。本発表では、以上のような都市描写の特徴に注目して、ディケンズが描いたロンドンの全体像に迫り、ディケンズの風景描写への情熱を読み解きたい。

『荒涼館』とウラニア慈善  
——二人の語り手をめぐって——

神戸市外国語大学大学院

文化交流専攻 博士課程 小西 千鶴

大法官裁判所の批判から始まる『荒涼館』は、当時の社会システムを批判する「社会小説」と見える。しかし、小説冒頭の霧や泥の描写が典型的に示すように、じつは風刺の対象となる裁判所のシステムは具体的には描かれず、むしろそれは、国内に蔓延する社会悪の比喩としてあるようだ。しかもこの物語は、主に現在形を用いる三人称の語り手と、自らの生い立ちを過去形で綴る一人称の語り手「エスタ」とが交互に物語を語る、特殊な構成を持つ。その内容も、三人称の語り手が、大法官裁判所を中心に、准男爵の Dedlock 家から貧民街 Tom-all-Alone's に至る広範な 'Public Sphere' の出来事を描写するのに対し、エスタの語りは慈善への批判や家政を中心に 'Private Sphere' の出来事を写す。二人の語り手を置いた意味は何だったのだろうか。本発表では、二つの語りの重要な接点となる Dedlock 夫人の過去の秘密を糸口に、ディケンズが手掛けたウラニア慈善とのつながりを探り、この特殊な語りを持つ小説の意義を考えたい。

## シンポジウム

「ディケンズの言語と文体」

本シンポジウムは、まず、日本におけるディケンズの言語・文体研究の礎を築いた山本忠雄博士を中心に据え、国内外のディケンズの言語・文体研究の歴史と意義を概観する。その後、各講師が「選択」、「創造性」、「身体表現」、「工学的テキストマイニング」をキーワードにして、ディケンズの言語と文体の特徴に迫る。また、現在進行中のプロジェクト Dickens Lexicon Digital についても言及したい。

司会：今林 修「ディケンズと「選択」としての文体」

文体を定義するのは甚だ難しいが、文体を言語の「選択」に注目して分析することにより、ディケンズの作品における文体的特徴を炙り出してみようと思う。発表者は、ディケンズの言語使用における「豊かさ」は、ヤーコブソン (1960) が主張する syntagmatic relations (combination) と paradigmatic relations (selection) における「選択」(choice) に起因すると考えている。

講師：堀 正広「ディケンズの言語・文体における創造性」

F. R. Leavis (1972) は、語・句・言葉の響き・イメージ等による芸術的な言語使用に関して、シェイクスピアを除くとディケンズに匹敵する作家はいないと言っている。最近では P. Ingham (2008) は、ディケンズの言語を James Joyce の言語に喩え、その特徴は言語の創造性と密度の濃い多層性にあるとしている。本発表では、このようなディケンズの言語・文体の創造性に関して、もう少し言語的な視点から明らかにしていきたい。

(1) OED 第2版に基づいたディケンズの造語、(2) コロケーションの面から見た創造性、(3) イディオムの点から見た創造性。(3) に関しては、山本忠雄博士のカードに基づいて作成中の Dickens Lexicon Digital を使用する。

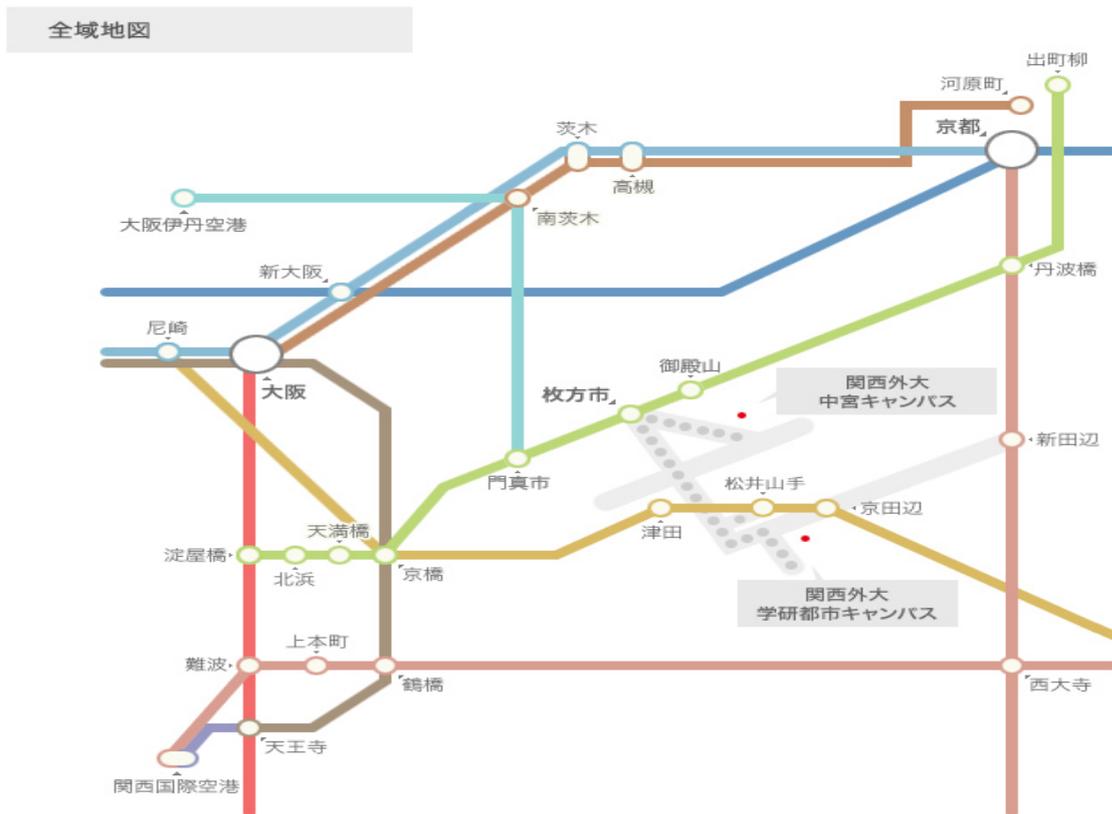
講師：高口 圭輔「身体表現に見られるディケンズの文体」

Korte は、その著 *Body Language in Literature* (1997) において、文学における身体表現の分析の枠組みを示すとともに、ディケンズの作品における身体表現の重要性および特質に焦点をあてている。また、Mahlberg は、*Corpus Stylistics and Dickens's Fiction* (2013) において、コーパス言語学的手法を用いて、繰り返し使用される身体表現と登場人物との関係を探っている。本発表では、*A Tale of Two Cities* (1859) を分析対象として、face, head, hair, eyes, hand などの身体の部位を表す語と共起する語句、およびこれらの語を伴う身体表現に注目し、ディケンズが人物描写においてどのような表現技巧を用いているのかを明らかにしたい。

講師：田畑 智司 “Mapping Dickens's fiction: Distant reading and text analysis”

本発表では、進展著しい工学的テキストマイニングの方法論を応用し、近代（特に18-19世紀の）英国フィクション作品コーパスとディケンズのフィクション作品を比較分析する。具体的には、テキストを構成する語彙項目の生起頻度や修辞項目の生起率などの客観的な言語データに基づき、ディケンズ作品の特徴にアプローチする。解析結果は系統樹や多次元散布図などの形式で視覚化し、ディケンズ作品の位置づけを考察すると共に、ディケンズと他の作家との示差特徴となる言語項目や修辞項目の抽出・特定を試みることにより、ディケンズの文体的特徴を量的観点から記述してみたい。

## アクセスマップ



### 【住所】

573-1001 大阪府枚方市中宮東之町 16-1 Tel: 072-805-2801(代)  
16-1 Nakamiya-Higashinomachi, Hirakata City, Osaka, 573-1001 Japan

### 【交通アクセス】

- ・大阪より：地下鉄御堂筋線「梅田」→「淀屋橋」乗り換え→京阪電鉄本線「枚方市」駅下車 → 京阪バス「関西外大」（北3・4番乗り場 / 約8分）
- ・新大阪より：地下鉄御堂筋線「新大阪」→「淀屋橋」乗り換え→京阪電鉄本線「枚方市」駅下車 → 京阪バス「関西外大」（北3・4番乗り場 / 約8分）
- ・京都より：近鉄京都線「京都」→「近鉄丹波橋」乗り換え→京阪電鉄「丹波橋」から「枚方市」駅下車 → 京阪バス「関西外大」（北3・4番乗り場 / 約8分）

### キャンパスマップ

